

福祉サービス第三者評価結果報告書【平成31年度(2019年度)】

2020 年 月 日

東京都福祉サービス評価推進機構
公益財団法人 東京都福祉保健財団理事長 殿

〒 101-0041
所在地 東京都千代田区神田須田町1-9
相鉄神田須田町ビル203

評価機関名 株式会社 福祉規格総合研究所

認証評価機関番号

機構 03 一 109

電話番号 03-3258-0348

代表者氏名 代表取締役 林 俊哉



以下のとおり評価を行いましたので報告します。

評価者氏名・担当分野・評価者養成講習修了者番号	評価者氏名		担当分野	修了者番号
	① 後藤 康浩		経営	H1201002
	② 杉浦 慎也		福祉	H0702029
	③ 戸出 久代		福祉	H0601059
	④			
	⑤			
	⑥			
福祉サービス種別	認可保育所			
評価対象事業所名称	なぎさ通り保育園			
事業所連絡先	〒	140-0004		
	所在地	東京都品川区南品川2-15-6		
	TEL	03-3471-2317		
事業所代表者氏名	園長 原口 真悠			
契約日	2019年 10月 18日			
利用者調査票配付日(実施日)	2019年 12月 2日			
利用者調査結果報告日	2020年 2月 13日			
自己評価の調査票配付日	2019年 12月 5日			
自己評価結果報告日	2020年 2月 13日			
訪問調査日	2020年 2月 20日			
評価合議日	2020年 3月 23日			
コメント (利用者調査・事業評価の工夫点、補助者・専門家等の活用、第三者性確保のための措置などを記入)	当園は今年度開園した。初めての第三者評価への取り組みである。職員の自己評価票配布時には、評価者より制度の趣旨、標準項目の内容、回答の方法などについて説明をさせていただいた。			

評価機関から上記及び別紙の評価結果を含む評価結果報告書を受け取りました。

本報告書の内容のうち、

- { 機構が定める部分を公表することに同意します。
 別添の理由書により、一部について、公表に同意しません。
 別添の理由書により、公表には同意しません。

2020年 3月 31日

事業者代表者氏名 園長 原口 真悠



印

1/26

1	理念・方針（関連 カテゴリー1 リーダーシップと意思決定）
	<p>事業者が大切にしている考え方(事業者の理念・ビジョン・使命など)のうち、特に重要なものの(上位5つ程度)を簡潔に記述 (関連 カテゴリー1 リーダーシップと意思決定)</p> <p>1)個性を引き出す保育 2)地域との連携 3)人間性豊かな子どもの育成 4)職員の資質の追及と、より良い労働条件の保全 5)五感を育む保育</p>
2	期待する職員像（関連 カテゴリー5 職員と組織の能力向上）
	<p>(1)職員に求めている人材像や役割</p> <p>協調性があり、考へて行動ができる人 人に対して、思いやりの気持ちを持てる人 スキルアップをしようと努力している</p>
	<p>(2)職員に期待すること(職員に持つべき使命感)</p> <p>子どもにとって、何が良いのかを一番に考えられる保育をする 人の話を聞く姿勢を持つ</p>

調査日時点の利用者の全世帯を対象とした。子どもの総数は46名、世帯数は42世帯である。

調査対象

調査票と返信用封筒の配布を事業所に依頼した。回答後、利用者より評価機関宛てに直接郵送してもらった。

調査方法

利用者総数	46
利用者家族総数(世帯)	42
共通評価項目による調査対象者数	42
共通評価項目による調査の有効回答者数	25
利用者家族総数に対する回答者割合(%)	59.5

利用者調査全体のコメント

25名の回答があり、回答者割合は6割弱であった。総合的な園の感想として「大変満足」が19名、「満足」が5名と、有効回答数のほぼ全てを占める結果となっている。

自由意見では「家で教えてできなかったことを保育園でも教えてくれ、できる様になっていることが多いです。色々なお友だち、お兄ちゃん、お姉ちゃん、先生と触れあい、刺激してもらっていると感じます」、「新しい保育園で色々な準備が大変だと思いますが、1つひとつ丁寧に職員の方が一生懸命対応して下さっていることを日々感じています」、「いつも子どもたちをよく見ていて、毎日の連絡帳でも日中の様子などを細かに記載頂いていてとても助かり信頼もしています」、「ちょっとした変化にも気付いてくれ伝達してくれます。掲示物で感染症の状況なども随時伝えてくれるので安心です」、「子どもがたくさんの歌を覚えてきて、楽しそうに家で歌ってくれています。言葉も覚えよく話します。保育園に入れてよかったです」と感じていますなどのコメントが多くあった。

意見・要望として「連絡ノートの記入漏れや、字が見にくかったりする。先生と子どもと親の情報交換であるため、気をつけてほしい」などが出ていた。

利用者調査結果

共通評価項目 コメント	実数			
	はい	どちらともいえない	いいえ	無回答 非該当
1. 保育所での活動は、子どもの心身の発達に役立っているか	25	0	0	0
全ての方が「はい」と回答している。「とても役立っています。友だちとふれあうことで成長していると感じます」などのコメントがあった。				
2. 保育所での活動は、子どもが興味や関心を持って行えるようになっているか	25	0	0	0
全ての方が「はい」と回答している。「色々な言葉や歌をたくさん覚えて、家でも真似したりします」などのコメントがあった。				
3. 提供される食事は、子どもの状況に配慮されているか	25	0	0	0
全ての方が「はい」と回答している。「手作りで栄養も考えられていて、季節の食材も取り入れて参考になります」などのコメントがあった。				

4. 保育所の生活で身近な自然や社会と十分関わっているか	24	1	0	0
ほぼ全ての方が「はい」と回答している。「雨の日以外は外遊びを積極的に取り入れてもらっています」、「公園で落ち葉やどんぐり拾いをしたり工夫されていると思います」などのコメントがあった。				
5. 保育時間の変更は、保護者の状況に柔軟に対応されているか	18	3	2	2
7割強の方が「はい」と回答している。意見・要望として「疑ってる感がすごい」などが出ていた。				
6. 安全対策が十分取られていると思うか	21	2	2	0
8割強の方が「はい」と回答している。「保育園児専用の階段があるなど十分対策がとられています。階段に手すりがあるので、園児たち本人が階段の昇り下りができるのも助かっています」などのコメントがあつた。意見・要望として「台風の際、1階が水浸しになり、2階は停電することがあった。また、自動ドアの不具合もあった。命を預かる仕事なので、安全対策は強化する必要がもっとあるかと思う」などが出ていた。				
7. 行事日程の設定は、保護者の状況に対する配慮は十分か	23	2	0	0
9割強の方が「はい」と回答している。意見・要望として「運動会などは土曜日でよかったです、保育体験は午前のみなのに午後は子どもを連れて帰らないといけなくて、1日仕事を休まないといけなかった。午後は仕事に行けたらよかったです」などが出ていた。				
8. 子どもの保育について家庭と保育所に信頼関係があるか	23	1	1	0
9割強の方が「はい」と回答している。「連絡ノートにその日の様子が書かれていて気軽に相談ができます」、「保護者への面談などがあり、先生と直接話せる時間を設けていただけたおかげで、先生と話しやすく相談事も相談しやすくなりました」などのコメントがあつた。意見・要望として「前期・後期と1年に数回は面談があってもいいかと(思う)」などが出ていた。				
9. 施設内の清掃、整理整頓は行き届いているか	24	0	1	0
ほぼ全ての方が「はい」と回答している。「いつもお迎え時など玄関まわりの掃き掃除をしてくれているため、不快に感じたことはないです」などのコメントがあつた。意見・要望として「髪の毛やゴミなど、すごくたくさん落ちていてとても不快。汚い」などが出ていた。				
10. 職員の接遇・態度は適切か	23	2	0	0
9割強の方が「はい」と回答している。意見・要望として「服装はいいが、挨拶・態度が悪い時がある。疲れたり、眠いのはわかるが仕事なので」などが出ていた。				

11. 病気やけがをした際の職員の対応は信頼できるか	24	1	0	0
ほぼ全ての方が「はい」と回答している。「発熱や発疹など看護師さんが診て下さるので安心できるし、受診のタイミングの参考にもなるので助かっています」などのコメントがあった。				
12. 子ども同士のトラブルに関する対応は信頼できるか	21	3	0	1
8割強の方が「はい」と回答している。「他の園児に腕を噛まれたことがあったのですが、きちんと状況説明がされていたので先生方の対応は信頼できると感じました」などのコメントがあった。				
13. 子どもの気持ちを尊重した対応がされているか	24	1	0	0
ほぼ全ての方が「はい」と回答している。具体的なコメントはなかった。				
14. 子どもと保護者のプライバシーは守られているか	24	1	0	0
ほぼ全ての方が「はい」と回答している。具体的なコメントはなかった。				
15. 保育内容に関する職員の説明はわかりやすいか	25	0	0	0
全ての方が「はい」と回答している。具体的なコメントはなかった。				
16. 利用者の不満や要望は対応されているか	20	3	0	2
8割の方が「はい」と回答している。意見・要望として「まだそういった場面に出会っていないため(どちらともいえない)」などが出ていた。				
17. 外部の苦情窓口(行政や第三者委員等)にも相談できることを伝えられているか	14	3	1	7
6割弱の方が「はい」と回答している。意見・要望として「まだそういった場面に出会っていないため(どちらともいえない)」などが出ていた。				

I 組織マネジメント項目(カテゴリー1~5、7)

No.	共通評価項目								
	カテゴリー1								
1 リーダーシップと意思決定									
	サブカテゴリー1(1-1)								
	事業所が目指していることの実現に向けて一丸となっている	サブカテゴリー毎の標準項目実施状況							
		7／7							
評価項目1 事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)を周知している		評点(○○)							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>標準項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(●)あり ○なし</td> <td>1. 事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)について、職員の理解が深まるような取り組みを行っている</td> </tr> <tr> <td>(●)あり ○なし</td> <td>2. 事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)について、利用者本人や家族等の理解が深まるような取り組みを行っている</td> </tr> </tbody> </table>		評価	標準項目	(●)あり ○なし	1. 事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)について、職員の理解が深まるような取り組みを行っている	(●)あり ○なし	2. 事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)について、利用者本人や家族等の理解が深まるような取り組みを行っている		
評価	標準項目								
(●)あり ○なし	1. 事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)について、職員の理解が深まるような取り組みを行っている								
(●)あり ○なし	2. 事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)について、利用者本人や家族等の理解が深まるような取り組みを行っている								
評価項目2 経営層(運営管理者含む)は自らの役割と責任を職員に対して表明し、事業所をリードしている		評点(○○)							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>標準項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(●)あり ○なし</td> <td>1. 経営層は、事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)の実現に向けて、自らの役割と責任を職員に伝えている</td> </tr> <tr> <td>(●)あり ○なし</td> <td>2. 経営層は、事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)の実現に向けて、自らの役割と責任に基づいて職員が取り組むべき方向性を提示し、リーダーシップを発揮している</td> </tr> </tbody> </table>		評価	標準項目	(●)あり ○なし	1. 経営層は、事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)の実現に向けて、自らの役割と責任を職員に伝えている	(●)あり ○なし	2. 経営層は、事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)の実現に向けて、自らの役割と責任に基づいて職員が取り組むべき方向性を提示し、リーダーシップを発揮している		
評価	標準項目								
(●)あり ○なし	1. 経営層は、事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)の実現に向けて、自らの役割と責任を職員に伝えている								
(●)あり ○なし	2. 経営層は、事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)の実現に向けて、自らの役割と責任に基づいて職員が取り組むべき方向性を提示し、リーダーシップを発揮している								
評価項目3 重要な案件について、経営層(運営管理者含む)は実情を踏まえて意思決定し、その内容を関係者に周知している		評点(○○○)							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>標準項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(●)あり ○なし</td> <td>1. 重要な案件の検討や決定の手順があらかじめ決まっている</td> </tr> <tr> <td>(●)あり ○なし</td> <td>2. 重要な意思決定に関し、その内容と決定経緯について職員に周知している</td> </tr> <tr> <td>(●)あり ○なし</td> <td>3. 利用者等に対し、重要な案件に関する決定事項について、必要に応じてその内容と決定経緯を伝えている</td> </tr> </tbody> </table>		評価	標準項目	(●)あり ○なし	1. 重要な案件の検討や決定の手順があらかじめ決まっている	(●)あり ○なし	2. 重要な意思決定に関し、その内容と決定経緯について職員に周知している	(●)あり ○なし	3. 利用者等に対し、重要な案件に関する決定事項について、必要に応じてその内容と決定経緯を伝えている
評価	標準項目								
(●)あり ○なし	1. 重要な案件の検討や決定の手順があらかじめ決まっている								
(●)あり ○なし	2. 重要な意思決定に関し、その内容と決定経緯について職員に周知している								
(●)あり ○なし	3. 利用者等に対し、重要な案件に関する決定事項について、必要に応じてその内容と決定経緯を伝えている								
カテゴリー1の講評									
<p>同法人の保育園の分園を改修し、今年度新規に開園した</p> <p>同法人の保育園の分園を改修し、今年度新規に開園した。園長をはじめ職員の多くは法人内の異動である。法人理念を事務室に掲示して、職員に周知している。法人理念、保育目標、保育方針、保育理念を保育園のしおりに記載している。重要事項説明書は、園玄関でも閲覧することができる。開園初年度であり、今年度は4・5歳児のクラスで定員を満たしていない。今後さらに外部に情報提供をして園をPRしていくたいと考えている。</p> <p>開園初年度であり、今年度は様々なことに職員間で話し合いを重ねて進めている</p> <p>経営層をはじめ職員の役割と責任は、園規則で明示しているほか、組織表、職務分担表で明確にしている。また、経営層の役割は、法人内職員向けの職員報「やまぶき」でも伝えている。組織として、園長の下に主任、保育リーダー2名、クラスリーダーを置いている。職員会議、リーダー会議、幼児・乳児会議、アレルギー会議、クラス会議の参加者・開催頻度を明文化している。このほか、園長・主任の主任会議、上位4名が参加する保育リーダー会議なども行っている。開園初年度であり、今年度は様々なことに職員間で話し合いを重ねて進めている。</p> <p>法人園長会議・主任会議を中心に、法人内統一のマニュアル作りに取り組んでいる</p> <p>運営に関する重要事項は、法人内の各保育園の責任者が集まる園長会議で討議している。そのほか法人内の他園と合同で主任、看護師、栄養士など職種別に定期的に集まり、共通の課題に取り組んでいる。法人園長会議・主任会議を中心に、法人内統一のマニュアル作りに取り組んでいる。法人内の決定事項は、リーダー会議、職員会議において伝達・周知している。パソコン内に共有フォルダを作成し、職員間の連絡事項や法人内の他園の情報を共有できるようにしている。</p>									

	カテゴリー2	
2 事業所を取り巻く環境の把握・活用及び計画の策定と実行		
事業所を取り巻く環境について情報を把握・検討し、課題を抽出している	サブカテゴリー1(2-1)	サブカテゴリー毎の標準項目実施状況 6／6
評価項目1 事業所を取り巻く環境について情報を把握・検討し、課題を抽出している		
評点(○○○○○)		
評価	標準項目	
●あり ○なし	1. 利用者アンケートなど、事業所側からの働きかけにより利用者の意向について情報を収集し、ニーズを把握している	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	2. 事業所運営に対する職員の意向を把握・検討している	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	3. 地域の福祉の現状について情報を収集し、ニーズを把握している	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	4. 福祉事業全体の動向(行政や業界などの動き)について情報を収集し、課題やニーズを把握している	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	5. 事業所の経営状況を把握・検討している	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	6. 把握したニーズ等や検討内容を踏まえ、事業所として対応すべき課題を抽出している	<input type="radio"/> 非該当
サブカテゴリー2(2-2)		
実践的な計画策定に取り組んでいる	サブカテゴリー毎の標準項目実施状況	5／5
評価項目1 事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)の実現に向けた中・長期計画及び単年度計画を策定している		
評点(○○○)		
評価	標準項目	
●あり ○なし	1. 課題をふまえ、事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)の実現に向けた中・長期計画を策定している	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	2. 中・長期計画をふまえた単年度計画を策定している	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	3. 策定している計画に合わせた予算編成を行っている	<input type="radio"/> 非該当
評価項目2 着実な計画の実行に取り組んでいる		
評点(○○)		
評価	標準項目	
●あり ○なし	1. 事業所が目指していること(理念・ビジョン、基本方針など)の実現に向けた、計画の推進方法(体制、職員の役割や活動内容など)、目指す目標、達成度合いを測る指標を明示している	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	2. 計画推進にあたり、進捗状況を確認し(半期・月単位など)、必要に応じて見直しをしながら取り組んでいる	<input type="radio"/> 非該当
カテゴリー2の講評		
開園初年度であるが福祉サービス第三者評価に取り組み、保護者の意向を把握している 開園初年度であるが福祉サービス第三者評価に取り組み、保護者の意向を把握している。今回の保護者アンケートでは回答者のほぼ全員の方が満足感を示されていた。保護者会では懇談時間を多くとるようにしたり、運動会など大きな行事後にアンケートをとって保護者の感想や意見を把握し、翌年の計画に活かすようにしている。職員の意向は、第三者評価の職員自己評価や、園長との個人面談などから把握している。地域の福祉ニーズは、品川区園長会や品川区私立保育園連合会などに園長が参加して把握している。		
職員の育成を図るためにこれまで試行であった人事考課を今年度から正式導入している 中長期の計画は、理事会を中心に検討している。子育てニーズに対応して保育園の数を増やしており、法人内の職員が増えしていく中、職員の育成を図るために人事考課を試行していたが、今年度から正式に導入している。年度の事業計画は、行事などについて職員の意見を聞いた上で園長が中心となり立案している。様々な係りを設置し、職員が協働して課題の達成に向けて取り組んでいる。パソコン内に行事ごとにフォルダを作成し、今年度の内容と反省を記録して翌年の担当者に引き継ぐこととしている。		
各クラスや職員が持っている仕事を見える化し、業務時間の配分に配慮することができた 予算の執行状況は、園長・事務長が確認し、必要に応じて補正予算を組んでいく。各クラスや職員が持っている仕事を見える化し、業務時間の配分に配慮することにより、仕事がスムーズに進み時間外労働を減らすことができている。今年度は4・5歳児が定員を大きく下回っているため、法人内他園と一緒に活動したり、行事も乳児が参加できるように工夫して行っている。園長を中心として地域の福祉ニーズに関する情報収集や、行政や業界などの動向の把握・分析を行っている。		

カテゴリー3			
3 経営における社会的責任			
サブカテゴリー1(3-1)			
社会人・福祉サービス事業者として守るべきことを明確にし、その達成に取り組んでいる	サブカテゴリー毎の標準項目実施状況	2/2	
評価項目1 社会人・福祉サービスに従事する者として守るべき法・規範・倫理などを周知し、遵守されるよう取り組んでいる			
評点(○○)			
評価	標準項目		
●あり ○なし	1. 全職員に対して、社会人・福祉サービスに従事する者として守るべき法・規範・倫理(個人の尊厳を含む)などを周知し、理解が深まるように取り組んでいる	<input type="radio"/>	非該当
●あり ○なし	2. 全職員に対して、守るべき法・規範・倫理(個人の尊厳を含む)などが遵守されるように取り組み、定期的に確認している	<input type="radio"/>	非該当
サブカテゴリー2(3-2)			
利用者の権利擁護のために、組織的な取り組みを行っている	サブカテゴリー毎の標準項目実施状況	4/4	
評価項目1 利用者の意向(意見・要望・苦情)を多様な方法で把握し、迅速に対応する体制を整えている			
評点(○○)			
評価	標準項目		
●あり ○なし	1. 苦情解決制度を利用できることや事業者以外の相談先を遠慮なく利用できることを、利用者に伝えている	<input type="radio"/>	非該当
●あり ○なし	2. 利用者の意向(意見・要望・苦情)に対し、組織的に速やかに対応する仕組みがある	<input type="radio"/>	非該当
評価項目2 虐待に対し組織的な防止対策と対応をしている			
評点(○○)			
サブカテゴリー3(3-3)			
地域の福祉に役立つ取り組みを行っている	サブカテゴリー毎の標準項目実施状況	5/5	
評価項目1 透明性を高め、地域との関係づくりに向けて取り組んでいる			
評点(○○)			
評価	標準項目		
●あり ○なし	1. 透明性を高めるために、事業所の活動内容を開示するなど開かれた組織となるよう取り組んでいる	<input type="radio"/>	非該当
●あり ○なし	2. ボランティア、実習生及び見学・体験する小・中学生などの受け入れ体制を整備している	<input type="radio"/>	非該当

評価項目2

地域の福祉ニーズにもとづき、地域貢献の取り組みをしている

評点(○○○)

評価	標準項目	
●あり ○なし	1. 地域の福祉ニーズにもとづき、事業所の機能や専門性をいかした地域貢献の取り組みをしている	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	2. 事業所が地域の一員としての役割を果たすため、地域関係機関のネットワーク(事業者連絡会、施設長会など)に参画している	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	3. 地域ネットワーク内での共通課題について、協働できる体制を整えて、取り組んでいる	<input type="radio"/> 非該当

カテゴリー3の講評

地域の子育て家庭を対象の「なぎさ通り通信」を発行し、情報提供を行っている

就業規則において服務の章を設けて、職員の守るべき規範や倫理などを明示している。職員は守秘義務について誓約書を提出している。地域の子育て家庭を対象の「なぎさ通り通信」を季節ごとに発行し、情報提供を行っている。ホームページは、法人のサイトに当園の情報も掲載できるが、まだほとんどアップできていないため、充実させていきたいと考えている。

保護者からも声を掛けてもらえるよう、職員紹介の掲示を一年中行っている

苦情解決の仕組みを明示している。保育園のしおりには、目的、解決の方法などを記載している。苦情の受付担当者は園長と主任、解決責任者は理事長と園長である。苦情解決の第三者委員として、弁護士1名と地域の代表として町会長、民生委員の2名に委嘱している。このほか日々の保護者からの要望は連絡帳や直接保育士を通じて収集している。保護者からの意見や要望を収集するための、意見箱を設置している。保護者からも声を掛けてもらえるよう、職員紹介の掲示を一年中行っている。

職員が地域合同災害訓練、地域夜警などに参加している

地域の子育て家庭を支援するために、一時保育や定期利用を受け入れている。地域の行事に参加して交流を図ることができた。近隣の小学校や保育園と交流を深めていきたいと考えている。実習生や職場体験を希望があれば受け入れていく方針である。職員が地域合同災害訓練、地域夜警などに参加している。

カテゴリー4

4 リスクマネジメント

サブカテゴリー1(4-1)

リスクマネジメントに計画的に取り組んでいる

サブカテゴリー毎の
標準項目実施状況

5/5

評価項目1

事業所としてリスクマネジメントに取り組んでいる

評点(○○○○○)

評価	標準項目	
●あり ○なし	1. 事業所が目指していることの実現を阻害する恐れのあるリスク(事故、感染症、侵入、災害、経営環境の変化など)を洗い出し、どのリスクに対策を講じるかについて優先順位をつけている	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	2. 優先順位の高さに応じて、リスクに対し必要な対策をとっている	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	3. 災害や深刻な事故等に遭遇した場合に備え、事業継続計画(BCP)を策定している	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	4. リスクに対する必要な対策や事業継続計画について、職員、利用者、関係機関などに周知し、理解して対応できるように取り組んでいる	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	5. 事故、感染症、侵入、災害などが発生したときは、要因及び対応を分析し、再発防止と対策の見直しに取り組んでいる	<input type="radio"/> 非該当

サブカテゴリー2(4-2)			
事業所の情報管理を適切に行い活用できるようにしている		サブカテゴリー毎の標準項目実施状況	4／4
評価項目1 事業所の情報管理を適切に行い活用できるようにしている			
		評点(○○○○)	
評価	標準項目		
●あり ○なし	1. 情報の収集、利用、保管、廃棄について規程・ルールを定め、職員(実習生やボランティアを含む)が理解し遵守するための取り組みを行っている	<input type="radio"/>	非該当
●あり ○なし	2. 収集した情報は、必要な人が必要なときに活用できるように整理・管理している	<input type="radio"/>	非該当
●あり ○なし	3. 情報の重要性や機密性を踏まえ、アクセス権限を設定するほか、情報漏えい防止のための対策をとっている	<input type="radio"/>	非該当
●あり ○なし	4. 事業所で扱っている個人情報については、「個人情報保護法」の趣旨を踏まえ、利用目的の明示及び開示請求への対応を含む規程・体制を整備している	<input type="radio"/>	非該当
カテゴリー4の講評			
火災・地震について様々なシナリオを想定した避難訓練を実施している 火災・地震について様々なシナリオを想定した避難訓練を実施している。今年度は予告して行うことが多かったが、今後は予告なしで行つていきたいと考えている。事故防止、地震発生時の対応、不審者対応などのマニュアルを整備している。防災マニュアルを法人と園で見直しを行っている。通院を要する事故は事故状況発生報告、通院しなくてもよい怪我などはヒヤリハット報告に記録している。今年度は子どものケガが多かったと認識しており、原因を振り返り、再発防止につなげていきたいと考えている。			
子どもや保護者に関する機密性の高い情報は、施錠のできる場所で保管している 施錠の徹底、防犯カメラの複数台設置、インターフォンなどによりセキュリティを高めている。AEDを導入し、職員は普通救命救急の研修を受講している。感染症対応、おう吐物の処理、食物アレルギーへの対応など、看護師が職員指導を行っている。子どもや保護者に関する機密性の高い情報は、他の保護者の目に触れることがないよう、施錠のできる場所で保管している。法人としてパソコン上の共有フォルダを活用し、書式、会議録などのデータを共有している。			
法人内で統一の保育ソフトを導入し、計画・記録類のICT化を進めている 法人で個人情報保護規程を制定し、職員内に周知を図っている。常勤・非常勤職員ともに、守秘義務に関する誓約書を提出させている。法人としてプライバシーマークの取得に向けて、様々な取り組みを行っている。連絡ノートは日中人目につかないところに保管した後、返却は手渡しで行っている。個人情報やプライバシーに関する書類は、園外への持ち出しを禁止している。取引業者などに対しても守秘義務を徹底している。法人内で統一の保育ソフトを導入し、計画・記録類のICT化を進めている。			
カテゴリー5			
5	職員と組織の能力向上		
サブカテゴリー1(5-1)			
事業所が目指している経営・サービスを実現する人材の確保・育成・定着に取り組んでいる		サブカテゴリー毎の標準項目実施状況	12／12
評価項目1 事業所が目指していることの実現に必要な人材構成にしている			
		評点(○○)	
評価	標準項目		
●あり ○なし	1. 事業所が求める人材の確保ができるよう工夫している	<input type="radio"/>	非該当
●あり ○なし	2. 事業所が求める人材、事業所の状況を踏まえ、育成や将来の人材構成を見据えた異動や配置に取り組んでいる	<input type="radio"/>	非該当
評価項目2 事業所の求める人材像に基づき人材育成計画を策定している			
		評点(○○)	
評価	標準項目		
●あり ○なし	1. 事業所が求める職責または職務内容に応じた長期的な展望(キャリアパス)が職員に分かりやすく周知されている	<input type="radio"/>	非該当
●あり ○なし	2. 事業所が求める職責または職務内容に応じた長期的な展望(キャリアパス)と連動した事業所の人材育成計画を策定している	<input type="radio"/>	非該当

評価項目3

事業所の求める人材像を踏まえた職員の育成に取り組んでいる

評点(○○○○)

評価	標準項目	
●あり ○なし	1. 勤務形態に関わらず、職員にさまざまな方法で研修等を実施している	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	2. 職員一人ひとりの意向や経験等に基づき、個人別の育成(研修)計画を策定している	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	3. 職員一人ひとりの育成の成果を確認し、個人別の育成(研修)計画へ反映している	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	4. 指導を担当する職員に対して、自らの役割を理解してより良い指導ができるよう組織的に支援を行っている	<input type="radio"/> 非該当

評価項目4

職員の定着に向け、職員の意欲向上に取り組んでいる

評点(○○○○)

評価	標準項目	
●あり ○なし	1. 事業所の特性を踏まえ、職員の育成・評価と待遇(賃金、昇進・昇格等)・称賛などを連動させている	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	2. 就業状況(勤務時間や休暇取得、職場環境・健康・ストレスなど)を把握し、安心して働き続けられる職場づくりに取り組んでいる	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	3. 職員の意識を把握し、意欲と働きがいの向上に取り組んでいる	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	4. 職員間の良好な人間関係構築のための取り組みを行っている	<input type="radio"/> 非該当

サブカテゴリー2(5-2)

組織力の向上に取り組んでいる

サブカテゴリー毎の
標準項目実施状況

3／3

評価項目1

組織力の向上に向け、組織としての学びとチームワークの促進に
取り組んでいる

評点(○○○)

評価	標準項目	
●あり ○なし	1. 職員一人ひとりが学んだ研修内容を、レポートや発表等を通じて共有化している	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	2. 職員一人ひとりの日頃の気づきや工夫について、互いに話し合い、サービスの質の向上や業務改善に活かす仕組みを設けている	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	3. 目標達成や課題解決に向けて、チームでの活動が効果的に進むよう取り組んでいる	<input type="radio"/> 非該当

カテゴリー5の講評

等級制度を導入し、等級別の職務内容を一覧にして配布している

園の人事制度に関する方針は、就業規則に記載している。職員の採用は法人で行っている。保育士フェアなどへの参加、学校への公募、ホームページを通じてなどから募集している。給与表を改善して初任給を引き上げたことにより、新入職員の予定数の確保をすることができた。職員配置は園長会議で検討し決定している。施設間の異動希望は事前に聞いている。等級制度を導入し、等級別の職務内容を一覧にして配布している。

今年度は職員体制に余裕があつたために、外部研修に積極的に参加させた

職員の育成として、法人内合同で、新入職員研修、主任研修を行っている。土曜日の行事後に、全員参加の職員会議を開催することができたので、グループワークの研修を行うことができた。今年度は職員体制に余裕があつたために、外部研修に積極的に参加させた。園内で報告の機会を設けて知識の共有を図っている。リーダー層のキャリアアップ研修も優先的に参加させている。まずはマネジメントから受講させた。職員を指導する立場のリーダー層のさらなる育成を図っていきたいと考えている。

年5回の子育て支援休暇制度など、子育てしながらでも働きやすい環境を整えている

リーダー層以上の職員は360度評価により一般職員を含む全職員から評価を受け、その結果から来年度のポジションを見直す。人事考課を行うため、リーダー層は担当する職員の観察記録ノートを記入している。義務教育の子どものいる職員には学校行事等に対応するため年5回の子育て支援休暇制度を設けるなど、子育てしながらでも働きやすい環境を整えている。若手職員への住宅借上げ制度を拡充している。

カテゴリー7	
7 事業所の重要課題に対する組織的な活動	サブカテゴリー1(7-1) 事業所の重要課題に対して、目標設定・取り組み・結果の検証・次期の事業活動等への反映を行っている
評価項目1 事業所の理念・基本方針の実現を図る上での重要課題について、前年度具体的な目標を設定して取り組み、結果を検証して、今年度以降の改善につなげている(その1)	
前年度の重要課題に対する組織的な活動(評価機関によるまとめ) 同法人の保育園の分園を改修し、今年度新規に開園した。園長をはじめ職員の多くは法人内の異動である。職員の育成を課題として取り組んだ。今年度は職員体制に余裕があったために、外部研修に積極的に参加させた。リーダー層のキャリアアップ研修も優先的に参加させている。まずはマネジメントから受講させた。	
目標の設定と取り組み	<input checked="" type="radio"/> 具体的な目標を設定し、その達成に向けて取り組みを行った <input type="radio"/> 具体的な目標を設定したが、その達成に向けて取り組みが行われていなかった <input type="radio"/> 具体的な目標が設定されていなかった
取り組みの検証	<input type="radio"/> 目標達成に向けた取り組みについて、検証を行った <input type="radio"/> 目標達成に向けた取り組みについて、検証を行っていなかった(目標設定を行っていない場合も含む) <input checked="" type="radio"/> 設立後間もないため、前年度の実績がなく、評価対象外である
検証結果の反映	<input type="radio"/> 次期の事業活動や事業計画へ、検証結果を反映させた <input type="radio"/> 次期の事業活動や事業計画へ、検証結果を反映させていない <input checked="" type="radio"/> 設立後間もないため、前年度の実績がなく、評価対象外である
評価項目1で確認した組織的な活動や評語の選択に関する講評 リーダー層には経験を積んでもらい、職員の指導にあたってもらいたいと考えている。人事考課がスタートしており、リーダー層のやる気のさらなる向上につなげていきたいと考えている。	

評価項目2

事業所の理念・基本方針の実現を図る上で重要な課題について、前年度具体的な目標を設定して取り組み、結果を検証して、今年度以降の改善につなげている(その2)

前年度の重要な課題に対する組織的な活動(評価機関によるまとめ)

今年度は4・5歳児が定員を大きく下回っているため、法人内他園と一緒に活動したり、行事も乳児が参加できるように工夫して行っている。開園初年度であり、今年度は様々なことに職員間で話し合いを重ねて進めている。

目標の設定と取り組み	<input checked="" type="radio"/> 具体的な目標を設定し、その達成に向けて取り組みを行った <input type="radio"/> 具体的な目標を設定したが、その達成に向けて取り組みが行われていなかった <input type="radio"/> 具体的な目標が設定されていなかった
取り組みの検証	<input type="radio"/> 目標達成に向けた取り組みについて、検証を行った <input type="radio"/> 目標達成に向けた取り組みについて、検証を行っていないかった(目標設定を行っていない場合も含む) <input checked="" type="radio"/> 設立後間もないため、前年度の実績がなく、評価対象外である
検証結果の反映	<input type="radio"/> 次期の事業活動や事業計画へ、検証結果を反映させた <input type="radio"/> 次期の事業活動や事業計画へ、検証結果を反映させていない <input checked="" type="radio"/> 設立後間もないため、前年度の実績がなく、評価対象外である

評価項目2で確認した組織的な活動や評語の選択に関する講評

運動会など大きな行事後には保護者アンケートを実施して、保護者の感想や要望を把握した。来年度は幼児クラスの人数が増えるため、行事は乳児を中心であった今年度とはまた異なった内容を工夫したいと考えている。

II サービス提供のプロセス項目(カテゴリー6-1～3、6-5～6)

No.	共通評価項目																
	サブカテゴリー1																
1 サービス情報の提供	サブカテゴリー毎の標準項目実施状況	4／4															
評価項目1 利用希望者等に対してサービスの情報を提供している																	
評点(○○○○)																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th><th>標準項目</th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(●)あり (○)なし</td><td>1. 利用希望者等が入手できる媒体で、事業所の情報を提供している</td><td><input type="radio"/> 非該当</td></tr> <tr> <td>(●)あり (○)なし</td><td>2. 利用希望者等の特性を考慮し、提供する情報の表記や内容をわかりやすいものにしている</td><td><input type="radio"/> 非該当</td></tr> <tr> <td>(●)あり (○)なし</td><td>3. 事業所の情報を、行政や関係機関等に提供している</td><td><input type="radio"/> 非該当</td></tr> <tr> <td>(●)あり (○)なし</td><td>4. 利用希望者等の問い合わせや見学の要望があった場合には、個別の状況に応じて対応している</td><td><input type="radio"/> 非該当</td></tr> </tbody> </table>			評価	標準項目		(●)あり (○)なし	1. 利用希望者等が入手できる媒体で、事業所の情報を提供している	<input type="radio"/> 非該当	(●)あり (○)なし	2. 利用希望者等の特性を考慮し、提供する情報の表記や内容をわかりやすいものにしている	<input type="radio"/> 非該当	(●)あり (○)なし	3. 事業所の情報を、行政や関係機関等に提供している	<input type="radio"/> 非該当	(●)あり (○)なし	4. 利用希望者等の問い合わせや見学の要望があった場合には、個別の状況に応じて対応している	<input type="radio"/> 非該当
評価	標準項目																
(●)あり (○)なし	1. 利用希望者等が入手できる媒体で、事業所の情報を提供している	<input type="radio"/> 非該当															
(●)あり (○)なし	2. 利用希望者等の特性を考慮し、提供する情報の表記や内容をわかりやすいものにしている	<input type="radio"/> 非該当															
(●)あり (○)なし	3. 事業所の情報を、行政や関係機関等に提供している	<input type="radio"/> 非該当															
(●)あり (○)なし	4. 利用希望者等の問い合わせや見学の要望があった場合には、個別の状況に応じて対応している	<input type="radio"/> 非該当															
サブカテゴリー1の講評																	
<p>ホームページやパンフレットなどを作成して、情報を提供できるようにしている</p> <p>同法人の保育園の分園を改修し、今年度新規に開園した。園のホームページを開設し、利用希望者に情報を提供している。ホームページでは、施設案内、年間行事などを紹介している。ホームページは、まだほとんどアップできていないため、充実させていきたいと考えている。そのほかに園のパンフレットやしおりなどを作成している。見学者には、パンフレット用いて説明を行っている。パンフレットは区にも置いてもらい、情報を提供できるようにしている。</p>																	
<p>区や関係機関と連携をとっており、園の情報その都度提供している</p> <p>子育て情報誌「なぎさ通り通信」を年4回発行している。保護者のほかに、地域の小学校にも配布して、園の情報を提供している。区の担当課など、行政や関係機関と連携をとっており、園の情報についてはその都度提供している。区のホームページなどで、園の基本的な情報を公開している。</p>																	
<p>見学の時間帯は園で設定しているが、都合がつかない場合は個別に対応している</p> <p>利用希望者の見学や問い合わせについては、園長や主任保育士などが対応している。見学の時間帯は毎週木曜日の10時からとして園で設定している。都合がつかない場合には、個別に対応している。子どもの活動の様子を見てもらったり、保育室を見学してもらっている。見学希望者の趣旨を丁寧に確認して、疑問点を解消できるよう説明している。</p>																	

サブカテゴリー2														
2 サービスの開始・終了時の対応	サブカテゴリー毎の 標準項目実施状況	6／6												
評価項目1 サービスの開始にあたり保護者に説明し、同意を得ている														
評点(○○○)														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>標準項目</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>1. サービスの開始にあたり、基本的ルール、重要事項等を保護者の状況に応じて説明している</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>2. サービス内容について、保護者の同意を得るようにしている</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>3. サービスに関する説明の際に、保護者の意向を確認し、記録化している</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> </tbody> </table>			評価	標準項目		●あり ○なし	1. サービスの開始にあたり、基本的ルール、重要事項等を保護者の状況に応じて説明している	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	2. サービス内容について、保護者の同意を得るようにしている	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	3. サービスに関する説明の際に、保護者の意向を確認し、記録化している	<input type="radio"/> 非該当
評価	標準項目													
●あり ○なし	1. サービスの開始にあたり、基本的ルール、重要事項等を保護者の状況に応じて説明している	<input type="radio"/> 非該当												
●あり ○なし	2. サービス内容について、保護者の同意を得るようにしている	<input type="radio"/> 非該当												
●あり ○なし	3. サービスに関する説明の際に、保護者の意向を確認し、記録化している	<input type="radio"/> 非該当												
評価項目2 サービスの開始及び終了の際に、環境変化に対応できるよう支援を行っている														
評点(○○○)														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>標準項目</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>1. サービス開始時に、子どもの保育に必要な個別事情や要望を決められた書式に記録し、把握している</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>2. 利用開始直後には、子どもの不安やストレスが軽減されるように配慮している</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>3. サービスの終了時には、子どもや保護者の不安を軽減し、支援の継続性に配慮した支援を行っている</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> </tbody> </table>			評価	標準項目		●あり ○なし	1. サービス開始時に、子どもの保育に必要な個別事情や要望を決められた書式に記録し、把握している	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	2. 利用開始直後には、子どもの不安やストレスが軽減されるように配慮している	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	3. サービスの終了時には、子どもや保護者の不安を軽減し、支援の継続性に配慮した支援を行っている	<input type="radio"/> 非該当
評価	標準項目													
●あり ○なし	1. サービス開始時に、子どもの保育に必要な個別事情や要望を決められた書式に記録し、把握している	<input type="radio"/> 非該当												
●あり ○なし	2. 利用開始直後には、子どもの不安やストレスが軽減されるように配慮している	<input type="radio"/> 非該当												
●あり ○なし	3. サービスの終了時には、子どもや保護者の不安を軽減し、支援の継続性に配慮した支援を行っている	<input type="radio"/> 非該当												
サブカテゴリー2の講評														
<p>入園決定後に面談を実施して、個々の家庭の状況や子どもの様子を確認している</p> <p>入園決定後園に書類を取りに来てもらい、今までの生活時間、食事・健康状況、緊急連絡先など、必要な情報を児童票に記入してもらう。入園式前に説明会を実施し、その後健康診断を行う。面接では、担当職員が保護者の意向、子どもの状態、家庭での状況などを聞き取り、面接表に記録する。0歳児やアレルギー・病気を持つ子どもに対しては、看護師・栄養士が個別に聞き取り、状態を把握している。基本的なルールや重要事項は、保育園のしおりを用いて担当者・担任から、入園式後の保護者会で詳しく説明している。</p> <p>入園直後は受け入れ保育期間を数日間設定し、協力をお願いしている</p> <p>入園直後は受け入れ保育期間を数日間設定し、子どもが新しい環境に慣れることができるように配慮している。保護者の就労状況や個別の状況に応じて、可能な範囲内で協力をお願いしている。また、連絡ノートなどを活用して保護者との連絡を密に取るようにしている。子どもの様子について家庭と情報の共有を図り、その後の支援に活かすことができるよう配慮している。</p> <p>サービスを終了する場合には相談に応じているが、開設初年度の為まだ卒園児はいない</p> <p>途中退園や転園などでサービスを終了する場合には、希望があれば相談に応じており、継続した支援に繋げている。今年度開園のため、まだ卒園児はいない。</p>														

サブカテゴリー3																				
3 個別状況の記録と計画策定	サブカテゴリー毎の 標準項目実施状況	12／12																		
評価項目1 定められた手順に従ってアセスメント(情報収集、分析および課題設定)を行い、子どもの課題を個別のサービス場面ごとに明示している 評点(○○○)																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>標準項目</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>1. 子どもの心身状況や生活状況等を、組織が定めた統一した様式によって記録し把握している</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>2. 子どもや保護者のニーズや課題を明示する手続きを定め、記録している</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>3. アセスメントの定期的見直しの時期と手順を定めている</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> </tbody> </table>			評価	標準項目		●あり ○なし	1. 子どもの心身状況や生活状況等を、組織が定めた統一した様式によって記録し把握している	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	2. 子どもや保護者のニーズや課題を明示する手続きを定め、記録している	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	3. アセスメントの定期的見直しの時期と手順を定めている	<input type="radio"/> 非該当						
評価	標準項目																			
●あり ○なし	1. 子どもの心身状況や生活状況等を、組織が定めた統一した様式によって記録し把握している	<input type="radio"/> 非該当																		
●あり ○なし	2. 子どもや保護者のニーズや課題を明示する手続きを定め、記録している	<input type="radio"/> 非該当																		
●あり ○なし	3. アセスメントの定期的見直しの時期と手順を定めている	<input type="radio"/> 非該当																		
評価項目2 全体的な計画や子どもの様子を踏まえた指導計画を作成している 評点(○○○○○)																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>標準項目</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>1. 指導計画は、全体的な計画を踏まえて、養護(生命の保持・情緒の安定)と教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)の各領域を考慮して作成している</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>2. 指導計画は、子どもの実態や子どもを取り巻く状況の変化に即して、作成、見直しをしている</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>3. 個別的な計画が必要な子どもに対し、子どもの状況(年齢・発達の状況など)に応じて、個別的な計画の作成、見直しをしている</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>4. 指導計画を保護者にわかりやすく説明している</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>5. 指導計画は、見直しの時期・手順等の基準を定めたうえで、必要に応じて見直している</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> </tbody> </table>			評価	標準項目		●あり ○なし	1. 指導計画は、全体的な計画を踏まえて、養護(生命の保持・情緒の安定)と教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)の各領域を考慮して作成している	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	2. 指導計画は、子どもの実態や子どもを取り巻く状況の変化に即して、作成、見直しをしている	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	3. 個別的な計画が必要な子どもに対し、子どもの状況(年齢・発達の状況など)に応じて、個別的な計画の作成、見直しをしている	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	4. 指導計画を保護者にわかりやすく説明している	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	5. 指導計画は、見直しの時期・手順等の基準を定めたうえで、必要に応じて見直している	<input type="radio"/> 非該当
評価	標準項目																			
●あり ○なし	1. 指導計画は、全体的な計画を踏まえて、養護(生命の保持・情緒の安定)と教育(健康・人間関係・環境・言葉・表現)の各領域を考慮して作成している	<input type="radio"/> 非該当																		
●あり ○なし	2. 指導計画は、子どもの実態や子どもを取り巻く状況の変化に即して、作成、見直しをしている	<input type="radio"/> 非該当																		
●あり ○なし	3. 個別的な計画が必要な子どもに対し、子どもの状況(年齢・発達の状況など)に応じて、個別的な計画の作成、見直しをしている	<input type="radio"/> 非該当																		
●あり ○なし	4. 指導計画を保護者にわかりやすく説明している	<input type="radio"/> 非該当																		
●あり ○なし	5. 指導計画は、見直しの時期・手順等の基準を定めたうえで、必要に応じて見直している	<input type="radio"/> 非該当																		
評価項目3 子どもに関する記録が行われ、管理体制を確立している 評点(○○)																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>標準項目</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>1. 子ども一人ひとりに関する必要な情報を記載するしくみがある</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>2. 指導計画に沿った具体的な保育内容と、その結果子どもの状態がどのように推移したのかについて具体的に記録している</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> </tbody> </table>			評価	標準項目		●あり ○なし	1. 子ども一人ひとりに関する必要な情報を記載するしくみがある	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	2. 指導計画に沿った具体的な保育内容と、その結果子どもの状態がどのように推移したのかについて具体的に記録している	<input type="radio"/> 非該当									
評価	標準項目																			
●あり ○なし	1. 子ども一人ひとりに関する必要な情報を記載するしくみがある	<input type="radio"/> 非該当																		
●あり ○なし	2. 指導計画に沿った具体的な保育内容と、その結果子どもの状態がどのように推移したのかについて具体的に記録している	<input type="radio"/> 非該当																		
評価項目4 子どもの状況等に関する情報を職員間で共有化している 評点(○○)																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>標準項目</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>1. 指導計画の内容や個人の記録を、保育を担当する職員すべてが共有し、活用している</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>2. 申し送り・引継ぎ等により、子どもや保護者の状況に変化があった場合の情報を職員間で共有化している</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> </tbody> </table>			評価	標準項目		●あり ○なし	1. 指導計画の内容や個人の記録を、保育を担当する職員すべてが共有し、活用している	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	2. 申し送り・引継ぎ等により、子どもや保護者の状況に変化があった場合の情報を職員間で共有化している	<input type="radio"/> 非該当									
評価	標準項目																			
●あり ○なし	1. 指導計画の内容や個人の記録を、保育を担当する職員すべてが共有し、活用している	<input type="radio"/> 非該当																		
●あり ○なし	2. 申し送り・引継ぎ等により、子どもや保護者の状況に変化があった場合の情報を職員間で共有化している	<input type="radio"/> 非該当																		

	サブカテゴリー3の講評													
<p>子ども一人ひとりの発達の経過を、発達記録表に記録して把握している</p> <p>各種計画は、各クラスの担任が打ち合わせをして作成している。個別の月間指導計画(月案)には前月の子どもの様子を記入し、その反省・考察から、今月の目安、配慮する事項、援助内容を導き出している。子どもの日頃の様子を把握して、計画に反映している。毎日の状況は、クラスごとの日誌に記録し把握している。子ども一人ひとりの発達の経過を、児童票の発達記録表に記録している。乳児では言語・認識・手指・身体・食事・排泄・睡眠、幼児は人間関係・環境・言葉・表現など項目別に分け、確認月を記録して把握している。</p>														
<p>緊急に計画を変更する際には、各リーダー会議を開いて検討している</p> <p>乳児・障がい児には個別に、幼児では年齢毎に月案を作成している。計画は看護師・栄養士・担当職員によって作成と見直しを行っている。緊急に計画を変更する際には、各リーダー会議を開き、検討結果を計画に反映させている。毎月行う職員会議で報告し、他の職員にも周知を図っている。保護者会や年1回行う個人面談などで、保護者の意向や要望を聞き取っている。</p>														
<p>ICT化が進んでおり、日誌・計画等の記録類をデータ化している</p> <p>業務負担の軽減を図る為、法人全体で計画・記録類のICT化が進んでいる。日誌・計画等の記録類をデータ化している。職員会議・リーダー会・各クラス会議などを行い、職員間で情報の共有を図っている。保育ソフトを使って登降園の管理ができ、その中で伝達事項も記入できるようになっている。また、全体連絡事項ファイル、職員の連絡用ノートなどを活用し、職員間で伝達漏れのないよう努めている。</p>														
<p style="text-align: center;">サブカテゴリー5</p>														
5	プライバシーの保護等個人の尊厳の尊重	サブカテゴリー毎の標準項目実施状況	5／5											
<p>評価項目1 子どものプライバシー保護を徹底している</p>		評点(○○)												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left; padding: 2px;">評価</th><th style="text-align: left; padding: 2px;">標準項目</th><th style="text-align: right; padding: 2px;"></th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 2px;"><input checked="" type="radio"/>あり <input type="radio"/>なし</td><td style="padding: 2px;">1. 子どもに関する情報(事項)を外部とやりとりする必要が生じた場合には、保護者の同意を得るようにしている</td><td style="text-align: right; padding: 2px;"><input type="radio"/>非該当</td></tr> <tr> <td style="padding: 2px;"><input checked="" type="radio"/>あり <input type="radio"/>なし</td><td style="padding: 2px;">2. 子どもの羞恥心に配慮した保育を行っている</td><td style="text-align: right; padding: 2px;"><input type="radio"/>非該当</td></tr> </tbody> </table>		評価	標準項目		<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. 子どもに関する情報(事項)を外部とやりとりする必要が生じた場合には、保護者の同意を得るようにしている	<input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. 子どもの羞恥心に配慮した保育を行っている	<input type="radio"/> 非該当				
評価	標準項目													
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. 子どもに関する情報(事項)を外部とやりとりする必要が生じた場合には、保護者の同意を得るようにしている	<input type="radio"/> 非該当												
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. 子どもの羞恥心に配慮した保育を行っている	<input type="radio"/> 非該当												
<p>評価項目2 サービスの実施にあたり、子どもの権利を守り、子どもの意思を尊重している</p>		評点(○○○)												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: left; padding: 2px;">評価</th><th style="text-align: left; padding: 2px;">標準項目</th><th style="text-align: right; padding: 2px;"></th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 2px;"><input checked="" type="radio"/>あり <input type="radio"/>なし</td><td style="padding: 2px;">1. 日常の保育の中で子ども一人ひとりを尊重している</td><td style="text-align: right; padding: 2px;"><input type="radio"/>非該当</td></tr> <tr> <td style="padding: 2px;"><input checked="" type="radio"/>あり <input type="radio"/>なし</td><td style="padding: 2px;">2. 子どもと保護者の価値観や生活習慣に配慮した保育を行っている</td><td style="text-align: right; padding: 2px;"><input type="radio"/>非該当</td></tr> <tr> <td style="padding: 2px;"><input checked="" type="radio"/>あり <input type="radio"/>なし</td><td style="padding: 2px;">3. 虐待防止や育児困難家庭への支援に向けて、職員の勉強会・研修会を実施し理解を深めている</td><td style="text-align: right; padding: 2px;"><input type="radio"/>非該当</td></tr> </tbody> </table>		評価	標準項目		<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. 日常の保育の中で子ども一人ひとりを尊重している	<input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. 子どもと保護者の価値観や生活習慣に配慮した保育を行っている	<input type="radio"/> 非該当	<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	3. 虐待防止や育児困難家庭への支援に向けて、職員の勉強会・研修会を実施し理解を深めている	<input type="radio"/> 非該当	
評価	標準項目													
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. 日常の保育の中で子ども一人ひとりを尊重している	<input type="radio"/> 非該当												
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	2. 子どもと保護者の価値観や生活習慣に配慮した保育を行っている	<input type="radio"/> 非該当												
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	3. 虐待防止や育児困難家庭への支援に向けて、職員の勉強会・研修会を実施し理解を深めている	<input type="radio"/> 非該当												
<p style="text-align: center;">サブカテゴリー5の講評</p>														
<p>個人情報の取り扱いについては、保護者に説明を行い同意を得ている</p> <p>個人情報の取り扱いについては、入園時の説明会にて詳しく説明している。また、法人として個人情報保護規程を策定している。他機関への情報提供、ホームページやパンフレットなどへの写真の掲載、公の目に触れる書類などで情報を開示する場合には、その都度保護者に使用の承諾を得るようにしている。不都合のある場合には、前もって連絡してもらうよう伝えている。職員には、保育で知り得た情報を外部に漏らさぬよう誓約書を提出することを義務付けている。</p>														
<p>子どもの年齢や発達に応じた支援に努め、羞恥心などにも配慮している</p> <p>子どもの羞恥心に配慮した支援として、排泄の失敗の際には、他の子どもに気づかれないよう対応している。窓には目隠しを施して、周囲のビルから見えないように工夫している。プール遊びは外部から見えない場所で行うようにしている。幼児トイレは個人ブースで扉を設置し、羞恥心に配慮している。入園時や日々の保護者とのやり取りの中で得た情報を基に、子どもと保護者の価値観や生活習慣を尊重した支援ができるように心がけている。</p>														
<p>虐待の情報を得た場合には、関係機関に報告し連携して対応にあたる</p> <p>虐待の疑いのある子どもの情報を得た場合や事実を把握した際には、会議などで情報共有し、速やかに園長に報告し、状況によって関係機関に連絡をすることとしている。また、外部研修に参加するなどして、職員間で共通理解を深めている。区の担当課や児童相談所などの関係機関との連携体制を整えている。虐待防止や育児困難家庭の支援に向けて、マニュアルを整備している。</p>														

サブカテゴリー6																			
6 事業所業務の標準化	サブカテゴリー毎の 標準項目実施状況	5／5																	
評価項目1 手引書等を整備し、事業所業務の標準化を図るための取り組みをしている 評点(○○○)																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>標準項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>1. 手引書(基準書、手順書、マニュアル)等で、事業所が提供しているサービスの基本事項や手順等を明確にしている</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> <td></td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>2. 提供しているサービスが定められた基本事項や手順等に沿っているかどうか定期的に点検・見直しをしている</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> <td></td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>3. 職員は、わからないことが起きた際や業務点検の手段として、日常的に手引書等を活用している</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				評価	標準項目			●あり ○なし	1. 手引書(基準書、手順書、マニュアル)等で、事業所が提供しているサービスの基本事項や手順等を明確にしている	<input type="radio"/> 非該当		●あり ○なし	2. 提供しているサービスが定められた基本事項や手順等に沿っているかどうか定期的に点検・見直しをしている	<input type="radio"/> 非該当		●あり ○なし	3. 職員は、わからないことが起きた際や業務点検の手段として、日常的に手引書等を活用している	<input type="radio"/> 非該当	
評価	標準項目																		
●あり ○なし	1. 手引書(基準書、手順書、マニュアル)等で、事業所が提供しているサービスの基本事項や手順等を明確にしている	<input type="radio"/> 非該当																	
●あり ○なし	2. 提供しているサービスが定められた基本事項や手順等に沿っているかどうか定期的に点検・見直しをしている	<input type="radio"/> 非該当																	
●あり ○なし	3. 職員は、わからないことが起きた際や業務点検の手段として、日常的に手引書等を活用している	<input type="radio"/> 非該当																	
評価項目2 サービスの向上をめざして、事業所の標準的な業務水準を見直す取り組みをしている 評点(○○)																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>標準項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>1. 提供しているサービスの基本事項や手順等は変更の時期や見直しの基準が定められている</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> <td></td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>2. 提供しているサービスの基本事項や手順等の見直しにあたり、職員や保護者等からの意見や提案、子どもの様子を反映するようにしている</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				評価	標準項目			●あり ○なし	1. 提供しているサービスの基本事項や手順等は変更の時期や見直しの基準が定められている	<input type="radio"/> 非該当		●あり ○なし	2. 提供しているサービスの基本事項や手順等の見直しにあたり、職員や保護者等からの意見や提案、子どもの様子を反映するようにしている	<input type="radio"/> 非該当					
評価	標準項目																		
●あり ○なし	1. 提供しているサービスの基本事項や手順等は変更の時期や見直しの基準が定められている	<input type="radio"/> 非該当																	
●あり ○なし	2. 提供しているサービスの基本事項や手順等の見直しにあたり、職員や保護者等からの意見や提案、子どもの様子を反映するようにしている	<input type="radio"/> 非該当																	
サブカテゴリー6の講評																			
各種マニュアルを整備し、会議などの場で職員に周知を図っている <p>業務の基本事項や手順については、会議や研修を利用して職員全体に周知させている。園内では行事マニュアル、地震発生時マニュアル、不審者対応のマニュアル、防災マニュアル等を作成している。サービスの基本事項や手順等は、保育リーダー、クラスリーダー、乳児・幼児リーダー、主任保育士や園長等が確認を行い、必要があれば助言・指導等を行っている。</p> 法人内での会議を通して、情報を共有したり共通の課題に取り組んでいる <p>法人内の他園と合同で、主任、看護師、栄養士等が職種別に定期的に集まり、情報を共有したり共通の課題に取り組んでいる。法人統一のマニュアルの作成にも取り組んでいる。事故発生時には原因の分析と再発防止策を検討して記録している。ヒヤリハット報告書はクラス毎に集計を行い、職員会議で取り上げている。口頭や連絡帳、第三者評価の利用者アンケート等で保護者から寄せられた意見・要望等は、職員間で見直したり、話し合うことで確認し、次年度の計画に反映する。</p>																			

III サービスの実施項目(カテゴリー6-4)

サービスの実施項目		サブカテゴリー4	サブカテゴリー毎の標準項目実施状況	35／35																				
1評価項目1 子ども一人ひとりの発達の状態に応じた保育を行っている		評点(○○○○○○)																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th><th>標準項目</th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●あり ○なし</td><td>1. 発達の過程や生活環境などにより、子ども一人ひとりの全体的な姿を把握したうえで保育を行っている</td><td><input type="radio"/> 非該当</td></tr> <tr> <td>●あり ○なし</td><td>2. 子どもが主体的に周囲の人・もの・ことに興味や関心を持ち、働きかけることができるよう、環境を工夫している</td><td><input type="radio"/> 非該当</td></tr> <tr> <td>●あり ○なし</td><td>3. 子ども同士が年齢や文化・習慣の違いなどを認め合い、互いを尊重する心が育つよう配慮している</td><td><input type="radio"/> 非該当</td></tr> <tr> <td>●あり ○なし</td><td>4. 特別な配慮が必要な子ども(障害のある子どもを含む)の保育にあたっては、他の子どもとの生活を通して共に成長できるよう援助している</td><td><input type="radio"/> 非該当</td></tr> <tr> <td>●あり ○なし</td><td>5. 発達の過程で生じる子ども同士のトラブル(けんか・かみつき等)に対し、子どもの気持ちを尊重した対応をしている</td><td><input type="radio"/> 非該当</td></tr> <tr> <td>●あり ○なし</td><td>6.【5歳児の定員を設けている保育所のみ】 小学校教育への円滑な接続に向け、小学校と連携をとって、援助している</td><td><input type="radio"/> 非該当</td></tr> </tbody> </table>				評価	標準項目		●あり ○なし	1. 発達の過程や生活環境などにより、子ども一人ひとりの全体的な姿を把握したうえで保育を行っている	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	2. 子どもが主体的に周囲の人・もの・ことに興味や関心を持ち、働きかけることができるよう、環境を工夫している	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	3. 子ども同士が年齢や文化・習慣の違いなどを認め合い、互いを尊重する心が育つよう配慮している	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	4. 特別な配慮が必要な子ども(障害のある子どもを含む)の保育にあたっては、他の子どもとの生活を通して共に成長できるよう援助している	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	5. 発達の過程で生じる子ども同士のトラブル(けんか・かみつき等)に対し、子どもの気持ちを尊重した対応をしている	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	6.【5歳児の定員を設けている保育所のみ】 小学校教育への円滑な接続に向け、小学校と連携をとって、援助している	<input type="radio"/> 非該当
評価	標準項目																							
●あり ○なし	1. 発達の過程や生活環境などにより、子ども一人ひとりの全体的な姿を把握したうえで保育を行っている	<input type="radio"/> 非該当																						
●あり ○なし	2. 子どもが主体的に周囲の人・もの・ことに興味や関心を持ち、働きかけることができるよう、環境を工夫している	<input type="radio"/> 非該当																						
●あり ○なし	3. 子ども同士が年齢や文化・習慣の違いなどを認め合い、互いを尊重する心が育つよう配慮している	<input type="radio"/> 非該当																						
●あり ○なし	4. 特別な配慮が必要な子ども(障害のある子どもを含む)の保育にあたっては、他の子どもとの生活を通して共に成長できるよう援助している	<input type="radio"/> 非該当																						
●あり ○なし	5. 発達の過程で生じる子ども同士のトラブル(けんか・かみつき等)に対し、子どもの気持ちを尊重した対応をしている	<input type="radio"/> 非該当																						
●あり ○なし	6.【5歳児の定員を設けている保育所のみ】 小学校教育への円滑な接続に向け、小学校と連携をとって、援助している	<input type="radio"/> 非該当																						
評価項目1の講評																								
<p>子ども1人ひとりを把握して、子どもが周囲に関心を持ち自ら動ける環境を工夫している</p> <p>子ども1人ひとりの生活環境・発達過程は、児童票・日誌・発達記録等に記録している。0～2歳児は保護者と情報を共有する連絡ノート、保育日誌にその日の様子を個別に記録している。各クラスで日々打ち合わせを行うほか、月1回クラス会議、リーダー会議を開き、子どもの状況を確認して、保育計画を検討している。今年度開園したので環境の工夫は取り組みの途中だが、玩具はクラス担任が購入希望を出したり手作りをして、配置も試行錯誤しながら整えている。絵本は園の蔵書に加えて、図書館で大型絵本・紙芝居等を借りて充実を図っている。</p> <p>異年齢児同士が一緒に遊ぶ機会が多いほか、姉妹園との交流も行っている</p> <p>今年度は4・5歳児が1～2人なので、3～5歳児の幼児は異年齢混合クラスと一緒に過ごしている。0～2歳児は年齢別クラスだが、年度後半は散歩で1・2歳児が一緒に出かけたり、0歳児と2・3歳児など異年齢の組み合わせも行っている。5歳児は1人なので姉妹園で同年齢児の体操教室に参加しており、地域祭りのお神輿、都外宿泊保育も一緒に行っている。事前に散歩で姉妹園の子どもたちと公園で一緒に遊び、子ども同士の交流ができるから参加する配慮がある。今度も行事などを通して、姉妹園との交流を増やしたいと考えている。</p> <p>特別な配慮が必要な場合はクラスに職員を加配し、保護者とも協力して援助している</p> <p>特別な配慮が必要な子どもの保育は、クラスに職員を加配して、他の子ども達と一緒に過ごす統合保育を行っている。保護者に専門機関の助言・指導、訓練内容を伺い、園で配慮すること、取り組むことを保護者と話し合っている。今年度は区の巡回相談はないが、来年度は利用できるように行政と連携する。5歳児の就学に向けて、就学時連絡会や保育要録で小学校と連携を図っている。季刊の広報誌「なぎさ通り通信」を近隣小学校にも配布している。園児と小学生との交流は姉妹園と打ち合わせ中で、実現できるように努めている。</p>																								

2評価項目2 子どもの生活が安定するよう、子ども一人ひとりの生活のリズムに配慮した保育を行っている		評点(○○○○)
評価	標準項目	
●あり ○なし	1. 登園時に、家庭での子どもの様子を保護者に確認している	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	2. 発達の状態に応じ、食事・排せつなどの基本的な生活習慣の大切さを伝え、身につくよう援助している	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	3. 休息(昼寝を含む)の長さや時間帯は子どもの状況に配慮している	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	4. 降園時に、その日の子どもの状況を保護者一人ひとりに直接伝えている	<input type="radio"/> 非該当
評価項目2の講評		
<p>子どもの様子は乳児は連絡ノート、幼児はクラスの掲示板を用いて保護者に伝えている 登園時は視診・声かけをして子どもの様子を確認し、乳児(0~2歳児)は連絡ノートに家庭と園それぞれの子どもの様子を記録している。保護者からの伝言、子どもの体調・配慮点、お迎え変更などは、職員連絡用ノート等に記録して引き継いでいる。降園時に保護者へ伝えることも、保育ソフトの引き継ぎ欄、職員連絡用ノート等で職員間で伝達している。幼児(3~5歳児)はその日のクラスの様子を保育室前の掲示して伝えている。</p> <p>子どもの発達と生活の変化を保護者と共有して、基本的な生活習慣を個別に援助している 基本的な生活習慣は、子ども1人ひとりの発達に応じて個別に支援している。保育園のしおりに月齢・年齢別の子どもの姿と目標、月齢別食育の目安を記載し、子どもの発達や生活の変化がイメージできるよう保護者に伝えている。オムツからパンツへの移行は、園と家庭での様子を保護者と確認しながら、個別に援助して3歳を目安に取り組んでいる。0歳児は個人差が大きいので職員が接し方を配慮して、自分でできることを支援している。片付け・着替え・食事マナー等も生活の中で習慣になるように支援している。</p> <p>休息できる場所を設けて、子どもの生活リズム・体調に応じて個別に対応している 月齢・年齢に合わせて午睡時間を設定し、特に0歳児は生活リズムが個々に異なるので睡眠・授乳は個別に対応している。乳児(0~2歳児)の保育室は遊び・食事等で室内を仕切り、休息の場所もある。幼児(3~5歳児)は今年度4・5歳児が少なく異年齢混合クラスで、保育室を2つ使い活動・食事と午睡のエリアを設けている。5歳児は4月から午睡がなく、就学に向けて生活リズムを整えている。眼気・疲れなどで休息が必要な場合は、いつでも横になり休めるようにしている。</p>		

3 評価項目3		日常の保育を通して、子どもの生活や遊びが豊かに展開されるよう工夫している	評点(○○○○○)
評価		標準項目	
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. 子どもの自主性、自発性を尊重し、遊びこめる時間と空間の配慮をしている	<input type="radio"/> 非該当	
	2. 子どもが、集団活動に主体的に関われるよう援助している	<input type="radio"/> 非該当	
	3. 子ども一人ひとりの状況に応じて、子どもが言葉による伝え合いを楽しみ、言葉に対する感覚を養えるよう配慮している	<input type="radio"/> 非該当	
	4. 子どもが様々な表現を楽しめるようにしている	<input type="radio"/> 非該当	
	5. 戸外・園外活動には、季節の移り変わりなどを感じとることができるように視点を取り入れている	<input type="radio"/> 非該当	
	6. 生活や遊びを通して、子どもがきまりの大切さに気付き、自分の気持ちを調整する力を育てられるよう、配慮している	<input type="radio"/> 非該当	
評価項目3の講評			
<p>玩具・絵本等の充実に努めて、子どもが自分で選び遊び込める環境を整えている</p> <p>各保育室は月齢・年齢に応じた玩具・絵本等を備えて、絵本・ままごと等の遊びのコーナーを設置している。玩具・絵本の収納は子どもの目線に合わせて低い位置にあり、子どもが自分で選び遊び込める。2歳児クラスから保育室のフロアが変わるので、1歳児クラスは進級による環境の変化に慣れるために、年度末に2歳児保育室で遊ぶ時間を設けている。開園1年目で玩具はクラス担任が購入希望を出したり、職員が手作りで工夫している。絵本は園の蔵書に加えて、図書館で絵本・大型絵本・紙芝居等を借りて充実を図っている。</p>			
<p>乳児から自ら行動できる環境を整えて、言葉で伝えたり表現する機会を設けている</p> <p>椅子・靴箱・ロッカー等に子どもの名前と個々のマークを表示して、乳児から自分のものを認識し行動できるようにしている。遊びや行事では子どもたちの意見を聞き、できるだけ取り入れるように配慮している。音楽・製作等の様々な表現活動を月齢・年齢に応じて計画的に取り組み、リズム遊び・楽器演奏・ダンス・劇遊び等を行っている。5歳児は姉妹園の体育教室に参加して、午睡しない時間は職員と折り紙等に取り組んでいる。保育園のしおりに月齢・年齢ごとの子どもの姿と目標を記載して、遊びを通して体験し習得することを示している。</p>			
<p>公園・神社が多く自然豊かな環境で、目的に応じたコースを選び戸外活動に出かけている</p> <p>園庭はないが、近くに交通広場・幼児用遊具・児童用遊具の各ゾーンがある広い公園があり、乳児から出かけて戸外活動ができる。その他にも近隣に多数の公園・神社があり、お散歩マップを作成して、目的に応じて散歩コースを選択し出かけている。草花・樹木も多く自然豊かな環境で、探索活動を行ったり、木の実・落ち葉等を集めて、ごっこ遊び・製作活動を使っている。プール遊び・水遊びはテラス・バルコニーに設置して行った。</p>			
4 評価項目4		日常の保育に変化と潤いを持たせるよう、行事等を実施している	
評点(○○○)			
評価		標準項目	
<input checked="" type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	1. 行事等の実施にあたり、子どもが興味や関心を持ち、自ら進んで取り組めるよう工夫している	<input type="radio"/> 非該当	
	2. みんなで協力し、やり遂げることの喜びを味わえるような行事等を実施している	<input type="radio"/> 非該当	
	3. 子どもが意欲的に行事等に取り組めるよう、行事等の準備・実施にあたり、保護者の理解や協力を得るための工夫をしている	<input type="radio"/> 非該当	
評価項目4の講評			
<p>年齢が異なる子どもたちが、それぞれに楽しく行事に参加できるよう内容を工夫している</p> <p>4・5歳児が1~2人と少ないが、行事は子どもたちがそれぞれに楽しく参加できるよう工夫している。誕生日は当日に各クラスで祝い、その日は誕生日の子にお祝いの言葉をかけている。運動会は全園児で参加して楽しめる。お楽しみ会は0・1歳児が手遊び、2歳児が楽器演奏、幼児が劇発表をした。町内の祭りで5歳児が姉妹園の園児と御輿を担ぎ、他の子どもたちも見物した。5歳児は姉妹園と都外宿泊保育も行っている。その他に節分・ひな祭り・遠足等の季節行事を開催している。</p>			
<p>子どもたちが行事の準備から参加して、みんなでやり遂げる喜びがあるよう配慮している</p> <p>運動会は使用する小道具を子どもたちが作成し、2~5歳児がダンス・かけっこ・親子競技等を実施した。当日は小学校の体育館を使い、大勢の保護者が集まつたいつもと違う環境で取り組んだ。劇発表会は普段の劇遊びから発展して、セリフを覚えて大道具を自分たちで製作し発表した。いずれも、保護者に披露することで、やり遂げる喜びがあるように配慮している。その他の行事も、事前に絵本や製作等で行事への関心・興味が高めて、子どもが自ら参加できるように工夫している。</p>			
<p>保護者に連絡ノート・掲示板・お便り等で、行事に取り組む子どもの様子を伝えている</p> <p>年度初めに年間行事予定を保護者に配布して、開催月・内容の変更、小さな行事の追加などがあり得ることを説明した。行事に取り組む子どもたちの様子を、連絡ノート・クラス掲示板・園だより・クラスだより等で保護者に伝えている。また、その日のうちに行事の壁新聞を作り、園内に掲示して、どのように開催したかを保護者に伝えた。</p>			

5 評価項目5 保育時間の長い子どもが落ち着いて過ごせるような配慮をしている		評点(○○)															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>標準項目</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>1. 保育時間の長い子どもが安心し、くつろげる環境になるよう配慮をしている</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>2. 保育時間が長くなる中で、保育形態の変化がある場合でも、子どもが楽しく過ごせるよう配慮している</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> </tbody> </table>			評価	標準項目		●あり ○なし	1. 保育時間の長い子どもが安心し、くつろげる環境になるよう配慮をしている	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	2. 保育時間が長くなる中で、保育形態の変化がある場合でも、子どもが楽しく過ごせるよう配慮している	<input type="radio"/> 非該当						
評価	標準項目																
●あり ○なし	1. 保育時間の長い子どもが安心し、くつろげる環境になるよう配慮をしている	<input type="radio"/> 非該当															
●あり ○なし	2. 保育時間が長くなる中で、保育形態の変化がある場合でも、子どもが楽しく過ごせるよう配慮している	<input type="radio"/> 非該当															
評価項目5の講評																	
<p>新しい園舎で部屋ごとに温度・湿度を調整し、掃除を徹底して清潔に保っている</p> <p>園舎は鉄筋7階建てビルの1・2階部分にあり、1階に0・1歳児の各保育室、2階に2～5歳児の年齢別保育室がある。同法人保育園の分園を新園舎として大規模に改修し、今年度新規に開園した。24時間換気空調システムがあるが、窓の向き・大きさ、空気の流れ、採光等が保育室によって異なるので、温度・湿度の変化を部屋ごとに確認して調整している。大型除湿機・加湿器・空気清浄機等を適所に設置している。また、子どもたちが戸外活動で不在の時に、窓を開けて換気を行っている。新しい園舎の現状を維持するため掃除を徹底して清潔に保っている。</p> <p>子どもが個々に落ち着いて過ごせるように、環境や遊び、接し方を配慮している</p> <p>開園1年目で4・5歳児の人数が少なく、0・1・2歳児は年齢別クラス編成だが、3～5歳児は異年齢混合の1クラスになっている。遊びや活動と一緒にに行なながら、年齢に応じてやり方を変えたり、年齢に応じた玩具・絵本を用意している。0歳児は1日を通して0歳児の保育室で過ごす。それ以外の子どももは早朝は1階の1歳児保育室に登園し、8時以降は2歳児以上が2階に移動して、乳児と幼児に分かれて過ごす。夕方の延長保育も1階に集まるが、現在は多くても5名程度の合同保育で、個々に落ち着いて過ごせるように配慮している。</p>																	
6 評価項目6 子どもが楽しく安心して食べることができる食事を提供している		評点(○○○○)															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>標準項目</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>1. 子どもが楽しく、落ち着いて食事をとれるような雰囲気作りに配慮している</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>2. メニューや味付けなどに工夫を凝らしている</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>3. 子どもの体調(食物アレルギーを含む)や文化の違いに応じた食事を提供している</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>4. 食についての関心を深めるための取り組み(食材の栽培や子どもの調理活動等)を行っている</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> </tbody> </table>			評価	標準項目		●あり ○なし	1. 子どもが楽しく、落ち着いて食事をとれるような雰囲気作りに配慮している	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	2. メニューや味付けなどに工夫を凝らしている	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	3. 子どもの体調(食物アレルギーを含む)や文化の違いに応じた食事を提供している	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	4. 食についての関心を深めるための取り組み(食材の栽培や子どもの調理活動等)を行っている	<input type="radio"/> 非該当
評価	標準項目																
●あり ○なし	1. 子どもが楽しく、落ち着いて食事をとれるような雰囲気作りに配慮している	<input type="radio"/> 非該当															
●あり ○なし	2. メニューや味付けなどに工夫を凝らしている	<input type="radio"/> 非該当															
●あり ○なし	3. 子どもの体調(食物アレルギーを含む)や文化の違いに応じた食事を提供している	<input type="radio"/> 非該当															
●あり ○なし	4. 食についての関心を深めるための取り組み(食材の栽培や子どもの調理活動等)を行っている	<input type="radio"/> 非該当															
評価項目6の講評																	
<p>様々な食材や天然の出汁を使い、季節を反映した園独自の献立を手作りで提供している</p> <p>給食は区立保育園の統一献立を参考に、栄養士が園独自の献立を作成している。缶詰・練り製品等を使わず、旬の食材を含めた様々な食材を使い、素材の味を活かす薄味で調理している。化学調味料をなるべく使わず昆布・鰹節・野菜で出汁を取り、手作りの給食を提供している。子どもたちや職員に食事の感想・要望を聞いたり、毎月の栄養士ミーティングで姉妹園の栄養士とも話し合い、行事食のアイデア等を共有している。毎月、季節の行事に応じた特別メニューを工夫して、食事・デザートで提供している。</p> <p>離乳食や食物アレルギーの個別対応は、栄養士が加わり保護者と打ち合わせて実施する</p> <p>離乳食や食物アレルギーへの個別対応は、入園前個別面談に栄養士が同席して保護者と打ち合わせている。離乳食は子どもの咀嚼力が強まり、味を知ることを重視して調理し、手作りのものを提供している。子どもの個々の発達に合わせて段階を進めて、新しい食材は事前に家庭で試し、安全を確認してから給食に取り入れる。食物アレルギーは除去・代替食で個別に対応し、配膳は担当職員を決めて専用トレイを使っている。調理室から食事を受け取る時は2名の職員で確認して、誤食がないように努めている。</p> <p>野菜の栽培、クッキング等で食への関心を高め、食事マナーの習得にも取り組んでいる</p> <p>「保育園のしおり」に月齢別食育の目安を記載して、保護者と共有できるように努めている。毎月の給食だけではなく伝統文化・季節行事の食の風習を解説し、今月の献立からレシピを紹介している。クラスによりでは写真を使いクッキングの様子等を伝えている。子どもたちにはプランターで小松菜・品川蕪等を育てクッキングで調理し、乳児から実物の野菜に触れる体験をしている。2歳児はトウモロコシの皮むき、絹さやの筋とり等を行い、幼児はおにぎり・菓子作り等の調理を経験している。食事への関心を高めて、食事マナーの習得にも取り組んでいる。</p>																	

7評価項目7 子どもが心身の健康を維持できるよう援助している		評点(○○○)																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>標準項目</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>1. 子どもが自分の健康や安全に关心を持ち、病気やけがを予防・防止できるように援助している</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>2. 医療的なケアが必要な子どもに、専門機関等との連携に基づく対応をしている</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>3. 保護者と連携をとって、子ども一人ひとりの健康維持に向けた取り組み(乳幼児突然死症候群の予防を含む)を行っている</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> </tbody> </table>			評価	標準項目		●あり ○なし	1. 子どもが自分の健康や安全に关心を持ち、病気やけがを予防・防止できるように援助している	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	2. 医療的なケアが必要な子どもに、専門機関等との連携に基づく対応をしている	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	3. 保護者と連携をとって、子ども一人ひとりの健康維持に向けた取り組み(乳幼児突然死症候群の予防を含む)を行っている	<input type="radio"/> 非該当						
評価	標準項目																			
●あり ○なし	1. 子どもが自分の健康や安全に关心を持ち、病気やけがを予防・防止できるように援助している	<input type="radio"/> 非該当																		
●あり ○なし	2. 医療的なケアが必要な子どもに、専門機関等との連携に基づく対応をしている	<input type="radio"/> 非該当																		
●あり ○なし	3. 保護者と連携をとって、子ども一人ひとりの健康維持に向けた取り組み(乳幼児突然死症候群の予防を含む)を行っている	<input type="radio"/> 非該当																		
評価項目7の講評																				
<p>危険なことを子どもが理解できるように伝えて注意を促し、感染予防を習慣にしている</p> <p>戸外活動は公園・神社へ出かけており、事前に遊具の使い方、遊びのルールを「〇〇だから〇〇だよ」と子どもが理解できるように伝えている。交通ルールや注意点も歩行の時に話す。園内では異年齢同士で遊ぶ機会が多く、乳児と幼児と一緒に遊ぶ時は安全の配慮を促して、幼児は上靴を脱いでいる。感染予防の手洗いいうがいを習慣にするために、看護師と手洗い指導を行っている。手洗いの歌で洗い方を覚えて、看護師が手の汚れが見える方法を用いて洗い残しがないように指導している。</p> <p>医療的ケアや注意が必要な場合は、あらかじめ看護師が保護者と対応を話し合っている</p> <p>熱性けいれん・喘息・アレルギーなど、医療的ケアや注意が必要な場合は、看護師も加わって保護者と話し合い、対応方法、保護者に連絡する基準をあらかじめ打ち合わせている。子どもの体調変化や健診で所見があれば、看護師が保護者へ報告する。緊急時に備えてAED(体外式除細動器)を設置し、今年度は消防署内と園内で操作方法の講習を行っている。</p> <p>保護者会・保健だより・掲示板で、健康管理に必要な情報を保護者に提供している</p> <p>定期的な身体測定・健康診断の結果を、健康カードに記録して保護者に伝えている。子どもの健康管理の留意事項を保育園のしおりに詳しく記載し、保護者会で周知している。さらに毎月の保健だよりを発行し、保護者に健康に関する情報を提供している。玄関横に保健の掲示板があり、感染症の最新情報や園内の発生状況を掲示して知らせている。乳幼児突然死症候群の予防は、0歳児は5分、1・2歳児は10分の間隔で子どもの呼吸・顔色・姿勢等を確認してチェック表に記録している。3歳以上の幼児も午睡中の様子を確認し、30分ごとに記録している。</p>																				
8評価項目8 保護者が安心して子育てをすることができるよう支援を行っている		評点(○○○○○)																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>標準項目</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>1. 保護者には、子育てや就労等の個々の事情に配慮して支援を行っている</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>2. 保護者同士が交流できる機会を設けている</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>3. 保護者と職員の信頼関係が深まるような取り組みをしている</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>4. 子どもの発達や育児などについて、保護者との共通認識を得る取り組みを行っている</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> <tr> <td>●あり ○なし</td> <td>5. 保護者の養育力向上のため、園の保育の活動への参加を促している</td> <td><input type="radio"/> 非該当</td> </tr> </tbody> </table>			評価	標準項目		●あり ○なし	1. 保護者には、子育てや就労等の個々の事情に配慮して支援を行っている	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	2. 保護者同士が交流できる機会を設けている	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	3. 保護者と職員の信頼関係が深まるような取り組みをしている	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	4. 子どもの発達や育児などについて、保護者との共通認識を得る取り組みを行っている	<input type="radio"/> 非該当	●あり ○なし	5. 保護者の養育力向上のため、園の保育の活動への参加を促している	<input type="radio"/> 非該当
評価	標準項目																			
●あり ○なし	1. 保護者には、子育てや就労等の個々の事情に配慮して支援を行っている	<input type="radio"/> 非該当																		
●あり ○なし	2. 保護者同士が交流できる機会を設けている	<input type="radio"/> 非該当																		
●あり ○なし	3. 保護者と職員の信頼関係が深まるような取り組みをしている	<input type="radio"/> 非該当																		
●あり ○なし	4. 子どもの発達や育児などについて、保護者との共通認識を得る取り組みを行っている	<input type="radio"/> 非該当																		
●あり ○なし	5. 保護者の養育力向上のため、園の保育の活動への参加を促している	<input type="radio"/> 非該当																		
評価項目8の講評																				
<p>2時間の延長保育を実施しており、必要な方が利用できるようにしている</p> <p>延長保育を18時30分から20時30分までの2時間として実施している。延長保育は、人数制限を設けていない。保護者の就労状況に配慮して急な依頼でも柔軟に対応している。希望があればベビーカーを預かっている。各家庭の子育てや就労などの個別事情を把握して、保護者の立場に立った対応を心がけている。入園前の面接において入園前の生活や発達の様子を詳細に聞き取り、個別事情に応じた支援をしている。</p> <p>各種行事に参加する中で、保護者同士が交流を深められるようにしている</p> <p>保護者が参加できる行事として、運動会、劇発表会などがある。行事の日程は、なるべく多くの保護者が参加しやすいように、土曜日を中心にして設定している。行事に参加・協力するなかで、保護者同士が交流できるようにしている。園での様子は、0・1・2歳児は個別の連絡ノートに、3・4・5歳児では年齢ごとに設置している掲示板に、その日の活動内容や様子を掲示して知らせている。また、毎月の園だより・クラスだより・写真の掲示などを通じて、子どもたちの様子や伝達事項を伝えている。</p> <p>保育参観・参加、個人面談、保護者会などの機会を通じて、保護者に様子を伝えている</p> <p>保育参観(乳児)と保育参加(保育士体験・幼児)、個人面談などを実施して、保護者と共に理解を得られるようにしている。年2回行う保護者会では園の方針や状況を伝え、保護者が抱えている共通の悩みなども気軽に語り合える場となるよう配慮している。</p>																				

9評価項目9

地域との連携のもとに子どもの生活の幅を広げるための取り組みを行っている

評点(○○)

評価	標準項目	
●あり ○なし	1. 地域資源を活用し、子どもが多様な体験や交流ができるような機会を確保している	<input type="radio"/> 非該当
●あり ○なし	2. 園の行事に地域の人の参加を呼び掛けたり、地域の行事に参加する等、子どもが職員以外の人と交流できる機会を確保している	<input type="radio"/> 非該当

評価項目9の講評

5歳児がまだ少ないため、姉妹園の子どもたちと一緒に行事に参加している

5歳児が姉妹園で同年齢児の体操教室に参加している。また、町内の祭りで5歳児が姉妹園の園児と一緒に御輿を担いだり、都外で宿泊保育も行っている。今度も行事などを通して、姉妹園との交流を増やしたいと考えている。

地域交流は開設初年度の為難しいが、今後交流を図っていく予定である

地域の子育て家庭を支援するために、一時保育や定期利用を受け入れている。小学校との交流は実現できなかつた。今年度開園の為まだ実績はないが、実習生や職場体験を希望があれば受け入れ、交流を図っていく方針である。

事業者が特に力を入れている取り組み①		
評価項目	6-4-3	日常の保育を通して、子どもの生活や遊びが豊かに展開されるよう工夫している
タイトル①	月齢・年齢に応じた玩具・絵本等を充実するために、工夫しながら取り組んでいる	
内容①		月齢・年齢に応じた玩具・絵本等を備えて、絵本・ままごと等の遊びのコーナーを設置している。玩具・絵本の収納は子どもの目線に合わせて低い位置にあり、子どもが自分で選び遊び込める。開園1年目で玩具はクラス担任が購入希望を出したり、保育士が手作りしている。特に乳児は色々なものに触れて、叩く・摘まむ・引っ張る・転がす等の手指を使う遊びが大切で、それらを促す手作り玩具を工夫している。絵本は園の蔵書に加えて、図書館で絵本・大型絵本・紙芝居等を借りて充実を図っている。

事業者が特に力を入れている取り組み②		
評価項目	6-4-4	日常の保育に変化と潤いを持たせるよう、行事等を実施している
タイトル②	年齢が異なる子どもたちが、それぞれに楽しく行事に参加できるように工夫している	
内容②		4・5歳児が1～2人と少ないが、行事は子どもたちがそれぞれに楽しく参加できるよう工夫している。誕生日は当日に各クラスで祝い、その日は誕生日の子にお祝いの言葉をかけている。運動会は全園児で参加して楽しめる。お楽しみ会は0・1歳児が手遊び、2歳児が楽器演奏、幼児が劇発表をした。町内の祭りで5歳児が姉妹園の園児と御輿を担ぎ、他の子どもたちも見物した。5歳児は姉妹園と都外宿泊保育も行っている。その他に節分・ひな祭り・遠足等の季節行事を開催している。

事業者が特に力を入れている取り組み③		
評価項目	6-4-6	子どもが楽しく安心して食べができる食事を提供している
タイトル③	安心・安全な手作りの給食を提供し、年齢に合わせた食育も実施している	
内容③		給食は旬の食材を含めた様々な食材を使い、素材の味を活かす薄味で調理している。化学調味料をなるべく使わず昆布・鰹節・野菜で出汁を取り、手作りの給食を提供している。毎月、季節の行事に応じた特別メニューを工夫して、食事・デザートで提供している。食育として、プランターで小松菜・品川蕪等を育てクッキングで調理し、乳児から実物の野菜に触れる体験をしている。2歳児はトウモロコシの皮むき、絹さやの筋とり等を行い、幼児はおにぎり・菓子作り等の調理を経験している。

No. 特に良いと思う点	
1	タイトル 散歩コースを複数設定して散歩マップを作成し、積極的に戸外活動を行っている
	内容 園庭はないが、近くに交通広場・幼児用遊具・児童用遊具の各ゾーンがある広い公園があり、乳児から出かけて戸外活動ができる。その他にも近隣に多数の公園・神社があり、お散歩マップを作成して、目的に応じて散歩コースを選択し出かけている。草花・樹木も多く自然豊かな環境で、探索活動を行ったり、木の実・落ち葉等を集めて、ごっこ遊び・製作活動で使っている。
2	タイトル 様々な食材や天然の出汁を使い、季節を反映した園独自の献立を手作りで提供している
	内容 給食は区立保育園の統一献立を参考に、栄養士が園独自の献立を作成している。缶詰・練り製品等を使わず、旬の食材を含めた様々な食材を使い、素材の味を活かす薄味で調理している。化学調味料をなるべく使わず昆布・鰹節・野菜で出汁を取り、手作りの給食を提供している。子どもたちや職員に食事の感想・要望を聞いたり、毎月の栄養士ミーティングで姉妹園の栄養士とも話し合い、行事食のアイデア等を共有している。毎月、季節の行事に応じた特別メニューを工夫して、食事・デザートで提供している。
3	タイトル 保護者の気持ちに寄り添った対応を心がけており、今回の保護者アンケートでも満足度が高い
	内容 保育目標の一つに「子育てパートナーとして保護者を支援していきます」を掲げており、各家庭の子育てや就労などの個別事情を把握して、保護者の立場に立った対応を心がけている。今回の保護者アンケートでは回答者のほぼ全員の方が満足感を示されていた。保護者会では懇談時間を多くとるようにしたり、運動会など大きな行事後にアンケートをとって保護者の感想や意見を把握し、翌年の計画に活かすようにしている。
No. さらなる改善が望まれる点	
1	タイトル 法人のホームページに当園の情報をアップし、対外的にPRをしていく
	内容 同法人の保育園の分園を改修して、今年度新規に開園した。開園初年度であり、今年度は4・5歳児のクラスで定員を満たしていない。今後さらに外部に情報提供をして園をPRしていきたいと考えている。ホームページは、法人のサイトに当園の情報も掲載できるが、まだほとんどアップできていない。開園して1年が経過するため、早急な対応が必要と思われる。
2	タイトル 職員の就労環境の改善に取り組んでいきたいと考えている
	内容 今年度の事業計画に、職員全員の定時退社を目指すことを掲げている。ただ今回の職員自己評価では、職員の業務負担の軽減について要改善点に挙げる声が複数聞かれた。園としてもICTのさらなる活用により事務作業の効率化に取り組んでいる。法人内で人事考課がスタートしたことにより、業務の効率について評価していく意向である。また、職員を指導するリーダー層の育成も図っていきたいと考えている。
3	タイトル 保護者対応に差が出ないよう、法人統一のマニュアル作りを進める
	内容 法人内に保育園が複数あるため、法人内で統一したマニュアル作りに、法人園長会議、主任会議を中心にして取り組んでいる。12月には「保育書類書き方マニュアル」が完成し、職員に説明を行った。正規職員は法人内で異動もあるため、保護者対応に差が出ないよう、職員内にしっかりと周知していきたいと考えている。